



広報ふちゅう6月号では紹介
しきれなかったインタビュー
全編をご紹介します！



届け
私達の声!!



■府中高校放送部の皆さん

普段の部活動では、朝そうじとお昼の換気を促す音楽放送や、放課後には下校時間をお知らせする放送をしています。また、文化祭の時には、学校にある編集ソフトで動画を編集し、みんなに見てもらおうともしています。学校行事の

時には、みんなで分担しながら司会もやっています。また年2回、放送の大会があるので、それに向けた練習もしています。

i-coreFUCHUで「こんなこと」やってみたい！

■小さい子が好きなので、小さい子と放送を繋ぐようなことがしたいです。例えばネウボラに来た子どもたちと一緒に「今月の早口言葉」のような感じで、一緒に言葉を覚えたり、マイクを自由に使ったりできたら面白いと思います。

■学校では、機材も限られますが、こういう場なら、普段よりいいものを使って作業できるのではないかと考えていて、そういったものに触れる機会があるのは、すごく楽しみです。

■1、2年生は大会の経験も浅く、大勢の人の前で本を読む経験があまりないので、大会に出ると緊張して声が震え、それが評価に影響してしまいます。なので大会に向けた練習のためにも、地域の人達に好きな本を持ってきてもらい、私たちの朗読を聞いてもらう朗読会を開きたいです。



こんなこともできるといいな！

放課後に行けるようなカフェができればいいな。芝生広場で友達と何か食べたりしながらのんびり過ごしてみたいです。